

デマンド型乗合タクシー「スマイルグリーン号」

～明治小学校の児童によるさまざまな取り組み～

運行開始から現在までの小学生の活躍

- 「スマイルグリーン号」の愛称を明治小4年生が発案し、平成21年に大郷明治交通サービス運営協議会にて決定 ①

緑豊かな田園のなかを、住民が笑顔で買い物
・通院できる姿をイメージ（写真①）



- 車両のラッピング及び回数券のデザインの作成を明治小2年生が担当

車両は地区内の農産物・小学校付近に出る虹・雄大な月山・自然豊かな田園を表現
(車両ラッピング：写真② 回数券デザイン：写真③④)



小学生の取り組みが家庭内の話題となり、地域を巻き込んだPRに変わり、新聞記事等の報道を通して、地区内外へスマイルグリーン号が広く発信されています。

- 利用者5千人～2万5千人達成式における小学生のアトラクション

5千人利用ごとに達成式を実施、小学生による楽器演奏や踊り披露でPR効果抜群！
トラッククレーンを利用したくす玉割りも大好評！（写真⑤⑥⑦）



令和4年度の利用者数調査

※H28～中山町延伸
週2日→週3日（月・水・金）運行
R4～運行経路拡大し 9便→7便に変更

- ・利用者延べ人数 1,943人（山形市：1,798人 中山町：145人 前年比 206人増）
（内訳）利用者人数 1,804名 体験乗車 81名 小学生等 58名
- ・1日当たりの利用者数 12.3人（山形市：11.1人 中山町：1.2人）
- ・運行日数 145日 ・運行経費 5,376,470円 ・運賃収入 558,850円 ・収支率10.4%
- ・補助金額 4,817,620円（山形市：3,326,097円 中山町：1,309,112円）